★パターン認識・メディア理解研究会（PRMU）
専門委員長　佐藤真一　副委員長　藤吉弘亘・井尻善久
幹事　大西正輝・舩冨卓哉　幹事補佐　石井雅人・菅野裕介

★クラウドネットワークロボット研究会（CNR）
専門委員長　小野哲雄　副委員長　神原誠之・高汐一紀
幹事　坂本大介・吉岡康介　幹事補佐　水戸　和・小林優佳・石原達也

◎PRMU 研究会は参加費が必要になりますので，下記を御参照下さい．
https://www.ieice.org/iss/jpn/notice/About_ISS_traial.html

日時　2 月 19 日（月）　9：30〜17：00
20 日（火）　9：00〜16：35
会場　和歌山大学基礎教育棟 2 階（和歌山市栄谷 930．南海和歌山大学前駅，徒歩約 20 分．和歌山バス：和歌山大学前駅東口バス停；和歌山大学行き，約 4 分，JR 和歌山駅から和歌山バス；和歌山大学行き，約 30 分．https://www.wakayama-u.ac.jp/about/access.html　建物はキャンパスマップの 17 番，基礎教育棟（https://www.wakayama-u.ac.jp/about/c-map.html）TEL〔073〕457-8164　小川原光一）
議題　実世界情報処理，3D 点群処理及びその応用
19 日午前　セッション 1（9：30〜11：30）
1. ドット文字を対象としたトップダウン型セグメンテーション手法の提案
　○溝口拓也（奈良先端大）・井尻善久・諏訪正樹（オムロン）・清川　清（奈良先端大）
2. 文書とユーザの依存性に基づく TOEIC スコア推定法の実験的評価
　○星加健介・Olivier Augereau・黄瀬浩一（阪府大）
3. 日本語文書を対象とした視点情報分析による文書の難易度推定
　○楽　卓登・Olivier Augereau・Charles Lima Sanches・黄瀬浩一（阪府大）
4. Person Attribute Classification using Feature Extraction with Gaze Map
　○Riku Matsumoto・Hiroki Yoshimura・Masashi Nishiyama・Yoshio Iwai（Tottori Univ.）
セッション 2（9：30〜11：30）
5. 幾何学的距離に基づく楕円体フィッティングによる実時間人物姿勢追跡
　○北村拓也・右田剛史・尺長　健（岡山大）
6. 深層畳み込みニューラルネットワークによる 3 次元点群のシルエット識別
　○大西友貴・小山田雄仁・三柴　数・近藤克哉（鳥取大）
7. 受付ロボットに対し通行者がもつ利用意志の予測とその予測に基づいた働きかけによる通行者の情動への影響
　○尾崎安範・石原達也・松村成宗・布引純史（NTT）
8. CACTS：会話の文脈と割り込み状況を考慮した会話タスクスケジューリング　　○堀江拓実・高汐一紀（慶大）
19 日午後　特別講演 1（13：00〜13：40）
9.〔特別講演〕 小型 3D イメージング LiDAR とその応用
　○伊藤誠悟・平塚誠良・太田充彦・松原弘幸・小川　勝（豊田中研）
セッション 3（13：50〜14：50）
10. 秘匿化された人物対応付けのための準同型暗号の利用
　○森田一成・原山雅樹・吉村宏紀・西山正志・岩井儀雄（鳥取大）
11. スポーツ解析システム向けマルチカメラ人物トラッキング方式
　○石井大祐・中山収文・鶴田　徹（富士通研）
セッション 4（13：50〜14：50）
12. 深層学習による企業の実質破綻予知　　保坂忠明（東京理科大）
13. 深い Residual block を持つネットワークに対する Shake Drop の有効性の検証
　○森下博貴・井上勝文・吉岡理文（阪府大）
特別講演 2（15：00〜15：50）
14. CNR 研究会企画セッション（未定）
特別セッション（16：00〜17：00）
15. PRMU 研究会の今後のあり方（ディスカッション）
20 日午前　セッション 5（9：00〜10：30）
1. クラウドソーシングと 3 次元復元技術による世界遺産の予防的保存
　○宍戸英彦（筑波大）・伊藤　豊・川村洋平（秋田大）・松井敏也・森嶋厚行・北原　格（筑波大）

2. 3D 点群からの通信インフラ設備の検出―ケーブル検出および離隔距離推定―
　○新垣　仁・筒口　拳・杵渕哲也（NTT）
3. 3D 点群情報による台車位置と姿勢の認識方法　　○楊　光・王　碩玉・瀋　博（高知工科大）

セッション 6（9：00～10：30）

4. 遠隔地のロボットと視覚を共有して操作する実験システムの開発
　○床井浩平（和歌山大）・大山英明（産総研）・河野　功（JAXA）
5. 自律移動型車椅子のための頭部方向を入力とした搭乗者の興味対象推定システム
　○山田賢治（慶大）・長谷川孔明（豊橋技科大）・岨野太一・今井倫太（慶大）
6. スマートフォン上の仮想エージェントと人の共同注意　　○山本裕貴・岨野太一・今井倫太（慶大）

セッション 7（10：45～12：15）

7. 回帰型 CNN を用いた iPS 細胞の分化・未分化検出
　○田中孝二郎・ライチェフ ビゼル・栗田多喜夫・玉木　徹・金田和文（広島大）
8. ニューラルネットワークを用いた植物蒸発散量推定における時間的特徴重畳手法
　○若森和昌・柴田　瞬・澤村　武・鈴木大地・切岩祥和・鈴木克己・峰野博史（静岡大）
9. A Classification-Uncertainty-Based Criterion for Classification Boundary Selection
　○Ha David（Doshisha Univ.）・Maes Juliette（Ecole Centrale de Lille）・Yuya Tomoyoshi（Doshisha Univ.）・Hideyuki Watanabe（ATR）・Shigeru Katagiri・Miho Osaka（Doshisha Univ.）

セッション 8（10：45～12：15）

10. C2AT2 HUB：人の心理モデルに基づいたロボットの長期的な性格形成手法
　○川那子進太郎・高汐一紀（慶大）
11. 自動走行時の乗り物酔い防止を目的とした TV 雑談ロボットの検討
　○中村卓矢・松本慎太郎・坂本大生・磯部良太・澤邊太志・神原誠之（奈良先端大）・萩田紀博（ATR）
12. 認知リハビリテーションのための一人称視点映像を用いた掃除行動認識の検討
　○大井　翔・兒島宏樹・佐野睦夫（阪工大）

20 日午後　特別講演（13：20～15：20）

13.〔特別講演〕 Amazon Picking Challenge 2017 の参加レポート
　○藤吉弘亘（中部大）・岡田　慧（東大）・Gustavo Garcia（NAIST）・西山正志（鳥取大）

ポスターセッション（15：35～16：35）

14.〔ポスター講演〕 ER における医療者間追従行動と誘発行動の解析
　○齋藤　巧（筑波大／産総研）・大西正輝・依田育士（産総研）・黒嶋智美（玉川大）・川島理恵（関西外語大短大部）・内田康太郎・織田　順・三島史郎・行岡哲男（東京医科大）
15. ドット文字を対象としたトップダウン型セグメンテーション手法の提案
　○溝口拓也（奈良先端大）・井尻善久・諏訪正樹（オムロン）・清川　清（奈良先端大）

☆PRMU 研究会今後の予定 〔　〕内発表申込締切日

3 月 18 日（日），19 日（月）　青学大青山キャンパス〔締切済〕テーマ：オープンイノベーション

5 月 17 日（木），18 日（金）　岐阜大〔3 月 19 日（月）〕

テーマセッション：医療・介護・福祉・健康・スポーツのための信号・画像解析と理解

近年，人の活動や様態に関して，生体信号や動作情報から医用画像に至るまで，多種多用なデータの計測が可能となっています．これらのデータは「医療・介護・福祉・健康・スポーツ」といった様々な分野で，診断・治療，健康管理・増進，スポーツ解析などの幅広い目的で利用されています．その中で，計測データのパターンを解析する技術や，人体の健康状態・病態・動作などをモデル化する技術の，更なる高度化が求められています．

今回開催される研究会は，電子情報通信学会の PRMU 研究会，MI 研究会，IE 研究会，SIP 研究会，並びに日本生体医工学会の生体画像と医用人工知能研究会の合同研究会です．本合同研究会では，上記背景を踏まえ，人を計測することで得られる生体信号・動作情報・医用画像などを含む，様々なデータを対象とするパターン認識，メディア理解，医用画像処理や信号処理に関わる研究発表を広く皆様から募集致します．

また，テーマに関連する特別講演や機器展示（出展料は有料）も予定しております．機器展示（出展料は有料）を御希望の企業は，会場担当：岐阜大・原（takeshi.hara@mac.com）に御相談下さい．

このほか，広く一般の画像や信号の処理解析手法や，機械学習・統計解析手法に関する発表も歓迎します．皆様の積極的な御投稿・御参加をお待ちしております．

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申し込み下さい．

http://www.ieice.org/ken/program/index.php?tgid=PRMU

【問合先】

PRMU 研究会幹事
E-mail：prmu-organizer@mail.ieice.org

☆CNR 研究会

【問合先】

E-mail：ieice_cnr_organizer@atr.jp